| 学校番号 | 3013 |
|---|---|

# 令和３年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 古典Ｂ | 単位数 | 2 | 年次 | 3 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「精選古典Ｂ　改訂版」（三省堂） | | | | | | |
| 副教材等 | 改訂増補版　最新国語便覧（浜島書店）<br>改訂版　読み・解き・覚える　日本文学史必携（第一学習社）<br>論理的に考えるＬＴ古文２（浜島書店）<br>つながる・まとまる古文単語 500PLUS（いいずな書店）<br>高校生の古典文法＜六訂版＞（京都書房）<br>【基礎から解釈へ】漢文必携［四訂版］（桐原書店）<br>【基礎から解釈へ】漢文必携［四訂版］チェックノート《基本編》（桐原書店）<br>『改訂版古典速読トレーニング標準』（数研出版）<br>『大学入試国語頻出問題１２００　四訂版』（いいずな書店） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ

・受験対策にとどまらず、古典の名作に親しむとともに、登場人物の心情を把握し、事物の背景に迫っていきます。そのために、語彙を増やし、文法力をしっかりと身につけましょう。
・予習として、必ず語句調べ、文法事項の確認（品詞分解や漢文句形など）を行い、授業では逐語訳にとどまらない文脈の把握に努めてください。
・学習計画をしっかり立てて、定期考査に臨むこと。
・提出物の〆切は必ず守ること。

2　学習の到達目標

・用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解することができる。（文の把握）
・構成や展開に即して、文意を的確にとらえることができる。（文脈の把握）
・人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方や感じ方、考え方を豊かにすることができる。
・内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察することができる。
・日本文化の特質や、日本文化と中国文化とのかかわりについて理解を深めることができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | | | 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 主たる評価方法 | 行動の観察<br>記述の点検<br>（ノート、ワークシート等） | | | 記述の確認及び分析<br>（ワークシート）<br>定期考査 | 行動の観察<br>記述の確認<br>（ノート、ワークシート等）<br>定期考査<br>小テスト |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 前期 | 古文・随筆 | 『枕草子』 | ○ | | | ◎ | ○ | a 随筆文学に興味をもっている<br>d 随想的章段・日記的章段・類聚的章段の違いを理解し、それぞれの内容を的確に読み取っている<br>e 筆者の心の動きを的確にとらえている<br>e 中宮定子とその周辺の文化的状況に対する筆者の思いを理解している | a 行動の観察と確認<br>d･e 定期考査 |
| | 古文・物語一 | 『源氏物語』 | ○ | | | ◎ | ○ | a『源氏物語』の文学史的意義について興味をもっている<br>d 和歌や情景描写が登場人物の心情や主題と同関連するのか理解している<br>e 敬語表現について文法的知識を持っている | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |
| | 古文・日記 | 『蜉蝣日記』 | ○ | | | ◎ | ○ | a 日記文学に興味を持っている<br>d 和歌に込められた登場人物の心情を理解することができる<br>e 筆者と夫兼家の心情のすれ違いを的確に読み取っている | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |
| | 漢文・小話 | 「不顧後患」<br>「三横」<br>「不死之薬」 | ○ | | | ◎ | ○ | a テーマ性と完結性をもった比較的短い文章を漢文で読むことに関心を持っている<br>d 漢文特有の語彙や句形について、その用法を理解し正確に現代語訳している<br>e 各小話内のキーワードを把握し、理解している<br>e 登場人物の変化を本文に即して理解している | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 漢文・史伝一 | 『十八史略』 | ◎ | | | ◎ | ○ | a『十八史略』を始めとする史伝に興味を持っている<br>a それぞれの場面に描かれた人間像を読み比べようとしている<br>a 古代中国と現代日本のつながりに関心をもっている<br>d 登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。<br>e 基本的な句法･語法を理解している | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |
| 後期 | 古文・物語二 | 『大鏡』 | ○ | | | ◎ | ○ | a 歴史物語について興味を持っている<br>d 敬語について、種類や敬意の対象を正確にとらえ､現代語訳に反映することができる<br>e 登場人物の性格やお k レ田状況、心情（の推移）等を本文に即して的確に読み取っている | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |
| | 古文・近世小説 | 『雨月物語』 | ○ | | | ◎ | ○ | a 作品の読解を通して、人間の生き方について考えている<br>d 話の展開を整理し、登場人物の心情を読み取っている<br>e 近世中期以降の文学史について理解している | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |
| | 漢文・漢詩一 | 古体詩 | ○ | | | ◎ | ○ | a 漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとしている<br>d それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解している<br>e 古体詩の詩形の多様性について理解している | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |
| | 漢文・文章 | 「赤壁賦」 | ○ | | | ◎ | ○ | a 文章に見られる作者の人生観を理解しようとしている<br>d 情景や叙情の描写の美しさを読み味わっている<br>e 基本的な句法･語法を理解している | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |
| | 漢文・思想 | 『孟子』『荘子』『荀子』『列子』 | ○ | | | ◎ | ◎ | a 個々の相違点を意識しながら、それぞれの思想家の主張を理解しようとしている<br>d 簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら､内容を的確に読み取っている<br>e 基本的な句法･語法を理解している。<br>e 諸子の思想について理解している | a 行動の観察と確認<br>d･e 記述の確認、定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」

「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。